

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：臨床研修部 岩見 佳織

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 岩見 佳織

緑膿菌の菌血症のリスク因子に関する研究

1. 研究の対象

2005年4月から2020年4月までに血液培養（血液の中に細菌がいるかを検査するもの）から緑膿菌または大腸菌が検出された方。

2. 研究の目的・方法

緑膿菌による感染症は大腸菌など他の細菌感染症と比較して重症になりやすく死亡率が高いことが知られています。適切な抗菌薬投与の遅れが致死率の増加につながるとされており、早期診断・早期治療が望まれます。本研究では大腸菌による感染症を比較対象として、患者さんの過去の病気や来院までの経過、血液検査や画像検査などで緑膿菌による感染症を予測することにより早期に適切な治療を開始することを目的とします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021 年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

年齢、性別、病歴、既往歴、バイタルサイン、血液検査、画像検査、血液培養陽性の菌名と感受性、カルテ番号 等